

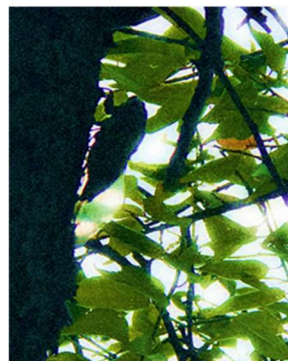
Patent Information

Hatsumei ひろしま

Vol. 136 7月号

2022.7.19 発行

- 中小企業お役立ちインフォメーション～Information～ No.75
- 2022年度定時総会・理事会及び総会記念講演会のご報告
- 令和4年度全国発明表彰受賞
- 令和5年度全国発明表彰募集のご案内
- 青少年創造性育成事業に関するお知らせ
- 最近の話題を考える“知財NEWS”
- セミナーのご案内
- 広島県発明協会事務局からのお知らせ
- 広島県内特許等情報【2022年5月分】
- INPIT広島県知財総合支援窓口 無料相談のご案内



一般社団法人広島県発明協会

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目13番11号

TEL 082-241-3940

FAX 082-241-4088

URL <https://www.hiroshima-hatsumei.jp/>

E-mail info@hiroshima-hatsumei.jp

広島発明

検索

Facebookもチェック



中小企業お役立ちインフォメーション ～Information～ No.75 「特許庁からの支援メニューのご案内」



「他社とは違う!」、「お客様から喜ばれる!」ふと振り返ったとき、それは自社の強みであり = 知的財産かも知れません。

知的財産を意識した経営は、ビジネスをより強固に、より魅力的にします。

特許庁では、

漠然とした問題意識を持っている経営者の皆様や、社内の知的財産活用に奮闘されているご担当の皆様などを応援するために、知的財産を経営に生かすための“支援メニュー”を用意しています。

この支援メニューの一覧を記載した、「知財支援策まる分かりガイド」(2022年5月発行)を紹介します。下図はその一例です。各支援メニューにはQRコードが記載されていますので、詳しくはそちらをご覧ください。



A アイデアなどを権利化したい方

1 経営課題解決や自社のアイデア、技術、ブランドの利益化に向けて経験豊富な支援担当者によるきめ細やかなサポートが受けられます

知財総合支援窓口

QRコード

アイデア段階から事業展開、海外展開までの様々な経営課題等に対し、各都道府県に設置された知財総合支援窓口が、よろず支援拠点をはじめとする関係支援機関と連携しつつ、効率的・網羅的に御社の知財経営をサポートします。



2 中小企業は料金が減免されます

特許料減免

要件を満たせば、簡単な申請で特許庁に納付いただく審査請求料・特許料・国際出願に係る手数料が減額されます。

- 中小企業：1/2に減額
- 小規模企業・中小ベンチャー企業：1/3に減額



B 取得した権利やノウハウを活用したい方

1 専門家を活用してビジネス戦略構築のアドバイスが受けられます

知財総合支援窓口

事業化やライセンス契約をはじめとしたビジネス戦略構築について弁理士や弁護士等の専門家が無料でアドバイスします。



<出典 特許庁総務部普及支援課>

ご不明な点や、知的財産に関して、些細な内容でも結構です。お気軽に、INPIT 広島県知財総合支援窓口にご連絡下さい!

「知財支援策まる分かりガイド」は、下記URLをご参照ください。

<https://www.jpo.go.jp/resources/report/sonota-info/document/panhu/panhu12.pdf>

相談
無料

知財に関するご相談は、国内・海外を問わず
知財総合支援窓口にご相談ください。

秘密
厳守

INPIT 広島県知財総合支援窓口:082-247-2562
(一社)広島県発明協会:082-241-3940

■ 2022 年度定時総会・理事会及び総会記念講演会のご報告 (6/22)

□ 定時総会・理事会

◇ 定時総会

6月22日(水)に開催いたしました、2022年度定時総会におきましては、来賓、会員の皆様方には、ご多用の折、ご出席を賜りまして誠にありがとうございました。また、委任状・議決権行使書のご提出にも多大なご協力を賜り重ねて厚くお礼申し上げます。会員各位の協力により、全ての議案が原案どおり議決されました。今後も会員各位のご支援のもと、諸事業を推進して参りますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

【決議事項】

- ・ 2021 年度事業報告・収支決算報告について
- ・ 役員選任について

【報告事項】 2022 年度事業計画・収支予算について

◇ 理事会

総会のあと開催された理事会においても、すべての議案が原案どおり議決されました。

【決議事項】

- ・ 副会長、常任理事の選定について



定時総会

□ 2022 年度 役員名簿

※新任理事 (敬称略)

役職名	氏名	所属	役職名	氏名	所属
会長	熊平 明宣	㈱熊平製作所	理事	奥村 和広	呉市
副会長	※上野 清文	㈱中電工	理事	烏田 修之	新川電機㈱
副会長	内山 崇	㈱広島銀行	理事	熊谷 浩典	広島化成㈱
副会長	島田 伸也	早川ゴム㈱	理事	小西 正敏	丸善製菓㈱
副会長	水津 卓也	中国電力㈱	理事	※小本 靖彦	広島ガス㈱
副会長	土田 貴志	マツダ㈱	理事	塩本 崇公	アオイ化学工業㈱
副会長	松田 真典	㈱サタケ	理事	上甲 洋文	戸田工業㈱
専務理事	味能 弘之	(一社)広島県発明協会	理事	※白髪 信一	特許業務法人前田特許事務所
常務理事	内田 紀彦	マツダ㈱	理事	鈴木 嘉一郎	東広島市
常務理事	鹿嶋 慎一郎	中国電力㈱	理事	出口 幸三	西川ゴム工業㈱
常務理事	熊野 弘子	(一社)広島県発明協会	理事	中川 宜明	㈱ジェイ・エム・エス
常務理事	林 範行	㈱サタケ	理事	幟立 晃	コベルコ建機㈱
常務理事	盛生 昌幸	㈱熊平製作所	理事	濱井 保徳	テンパール工業㈱
常任理事	※秋山 美帆	広島市	理事	人見 光夫	マツダ㈱
常任理事	亀本 健介	広島県	理事	福原 洋地	中国電力㈱
常任理事	久保下 雅史	(公財)広島市産業振興センター	理事	三原 久行	㈱シンコー
常任理事	濱田 卓嗣	㈱ダイクレ	理事	※薬師寺 保行	広島市子ども文化科学館
常任理事	松本 茂太郎	山陽染工㈱	理事	山本 弘幸	㈱ケミカル山本
理事	荒井 康平	(公財)ひろしま産業振興機構	監事	鶴巻 達也	中国電機製造㈱
理事	植野 実智成	広島商工会議所	監事	中島 弘規	中島税理士事務所
理事	小川 智弘	福山商工会議所			

※新任（敬称略）

役職名	氏名	所属	役職名	氏名	所属
顧問	青木 朋人	中国経済産業局	参与	加藤 一孝	比治山大学
顧問	安倍 学	(大)広島大学	参与	曾我部 秀雄	(一社)広島県発明協会
顧問	池田 晃治	広島県商工会議所連合会	参与	富岡 康充	(有)オフィス富岡
顧問	岡島 鉄也	㈱中国新聞社	参与	林 武広	広島大学
顧問	※瀧本 夏彦	中国電力㈱	参与	福田 宣行	広島少年少女発明クラブ
顧問	松井 一實	広島市	参与	松浦 良行	(大)山口大学
名誉理事	津村 浩	広島市	参与	山本 英雄	加藤・山本法律事務所

◇総会記念講演会 『ユニ・チャームの知的財産活動 - 知財マインドの醸成における取り組み -』
 講師：ユニ・チャーム株式会社 知的財産本部 特許部長 下江 成明 氏



ユニ・チャーム㈱知的財産部特許部長
下江 成明氏



講演会「ユニ・チャームの知的財産活動」

■令和4年度全国発明表彰受賞

6月30日(木)、The Okura Tokyo プレステージタワーにおいて令和4年度全国発明表彰式が挙行されました。

当協会からは、役員企業であるマツダ株式会社の発明者の方々が「日本弁理士会会長賞」を受賞されました。受賞された皆様、誠におめでとうございます。

日本弁理士会会長賞 マツダ株式会社

「火花点火制御圧縮着火エンジン技術の発明（特許第 6562164）」



■令和5年度全国発明表彰募集のご案内

本発明表彰は、皇室より毎年御下賜金を拝受し、我が国における発明等の完成者並びに発明の実施及び奨励に関し、功績のあった方々を顕彰することにより、科学技術の向上及び産業の発展に寄与することを目的として行っているものです。

募集期間 令和4年7月1日(金)～8月31日(水)（消印有効）

詳細は当会のホームページをご参照ください。

<https://www.hiroshima-hatsumei.jp/news/kiji16414.html>



■ 青少年創造性育成事業に関するお知らせ

□ 未来の科学の夢絵画展・児童生徒発明くふう展の作品募集を開始しました。

《第43回広島県未来の科学の夢絵画展》

《令和4年度広島県児童生徒発明くふう展》



広島県内の小・中学生を対象に、子どもたちの未来への夢や探究心、想像力を伸ばす一助として本絵画展を開催し、『未来にあったらいいな』を描いた作品を募集しています。

本くふう展は広島県等の主催により、広島県内の小・中・高等学校の児童生徒を対象に、創意くふうする力を高め、発明する意欲の高揚を図り、産業教育及び産業の振興に寄与することを目的として開催されます。

2022年度 特別協賛企業等

維新国際特許事務所、(株)ウッドワン、(株)熊平製作所、(株)ケミカル山本、コベルコ建機(株)、(株)サタケ、(株)ジェイ・エム・エス、新川電機(株)、(株)ダイクレ、田中電機工業(株)、中国電力(株)、(株)中電工、(学)鶴学園、トーヨーエイテック(株)、戸田工業(株)、西川ゴム工業(株)、早川ゴム(株)、広島ガス(株)、富士機械工業(株)、マツダ(株)、丸善製薬(株) (50音順 敬称略)

広島県発明協会では、県内企業等のご協力により、絵画展・くふう展など、これからの日本を担う青少年の科学的思考力や想像力および豊かな人間性を育むことを目的とした『青少年創造性育成事業』を実施しています。

□ 少年少女発明クラブ

◇ 広島少年少女発明クラブ

広島少年少女発明クラブの基礎コースでは、講師の先生方に道具の使い方を教えていただき、定規やノコギリなどを使いタングラムを作りました。

基本コースを修了し完成コースに進んだクラブ員たちは、力の大きさ、動きの向きを変える仕組みを利用した作品に取り組みました。クラブ員全員が講師の説明を熱心に聞き、真剣に作品制作に取り組みました。



基礎コース タングラム制作



完成コースの指導の様子

◇呉市少年少女発明クラブ

6月は予定どおり3回の活動を行いました。

クラブ員は、指導員のアドバイスを聞き思考錯誤しながら熱心に取り組んでいます。新規クラブ員は、基礎技術の仕組みを理解しながら、コロナに負けず、くふう展に向けて頑張っています！



◇東広島市少年少女発明クラブ 6月11日(土)

新規コースでは、卓上系のこぎりやかねざし、かなづちを使って「ジグソーパズル」を製作しました。

今回の活動のポイントはなんとといっても卓上系のこぎり。いろいろなかたちのパズルをつくりました。

パズルの枠をつくることには慣れてきたクラブ員ですが、卓上系のこぎりには四苦八苦。目標の線を引いてから卓上系のこぎりを使ってみるものの、なかなか線のとおりには切れません。ただ、完成したパズルは、それはそれで味のある作品となりました。



新規コース ジグソーパズル制作

継続コースでは、ガムテープ、メジャー、カラーボードなどを使い、ひとりで測れる身長計を製作しました。

以前全日本学生児童発明くふう展で表彰をされていたものを、クラブ員でも作ってみました。

見た目はカラフルですが、随所で細かい技術が必要となっている本作品。磁石の力でメジャーを固定することで、ひとりで身長が測れるというものでした。

竹串の刺し方やスチレンボードの加工にも一工夫を加えながら、各クラブ員も精一杯製作をしていました。

活動が終わるころには技術だけでなく身長もすこし伸びていたかもしれません。



継続コース ひとりで測れる身長計制

◇福山少年少女発明クラブ

6月11日(土)「宙に浮く三角形」製作②では、角棒の切り出しから、支柱の取付、接着、組立てと細かい作業を繰り返し作品製作に取り組みました。

6月25日(土)「便利な電気回路」製作では、はじめに、日常生活の中で「2階へ上がる時、1階でスイッチを入れると2階が点灯する」その点灯する原理や便利の良さ、さらにもっと良い方法はないかについて学びました。その後、実際に電気記号配線図をもとに、板に釘を打ち付け、図面に沿ってコード配線をして、電気回路を完成させました。



集中して取り組むクラブ員



「はんだごて」の使い方を指導

ルブタンのハイヒール靴底「レッドソール」の商標、 拒絶査定不服審判でも拒絶される

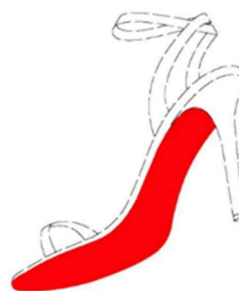


特許業務法人前田特許事務所
弁理士 大石 憲一

今回の知財ニュースは、クリスチャン ルブタン（以下、ルブタン）が出願しているハイヒール靴底の“赤色”の商標登録出願（商願 2015-29921）について、特許庁が、先月7日の拒絶査定不服審判[不服 2019-14379号審決]で、拒絶査定を維持する審決を下した件についてです。



ルブタンの「レッドソール」



商願 2015-29921 の「商標」

本願商標は、色彩のみからなる商標（色商標）の制度が開始された平成27年4月1日に特許庁に出願されましたが、審査官は、「本願商標は、女性用ハイヒールに通常使用される又は使用され得る色彩を表したものと認識することとなり、商品の特徴を普通に用いられる方法で表示した商標に該当する」として、令和元年7月29日、商標法第3条第1項第3号により拒絶しました。

これに対して、ルブタンは、令和元年10月29日、拒絶査定不服審判を請求し、日本における1996年からの使用実績に加え、東京都、大阪府及び愛知県に居住する20歳から50歳の女性(3,149名)を対象に行ったアンケート調査結果を提出し、回答者の43.35%が自由回答形式でルブタンを想起し、選択式回答を合わせると53.99%であったことから、本願商標は、ルブタンの出所標識として機能していると主張しました。

この主張に対して、審判官は、「ルブタンの店舗が所在する東京、名古屋、大阪の在住者であっても、本願商標から、ルブタンを認知できる女性は50%に満たない程度であって、残りの半数以上は本件ブランドとの関係を想起できていない。そうすると、本願商標は、我が国の需要者の間において広く認識されるに至っていないとまでは認められない。」等と判断をして、ルブタンのレッドソールは、自他商品識別力を有しておらず、また、使用をされた結果、需要者が何人かの業務に係る商品であることを認識できるに至ったものと認めることはできない、として、拒絶査定を維持しました。

今回の結果は、ルブタンにとって厳しいものとなりましたが、色商標全体の日本の登録状況を見てみると、現時点で「単色」の色商標の登録例がないので、この結果は仕方ないのかなと思います。しかし、色を登録できる制度がある以上、特許庁の審査官にあっては、もう少し緩やかに審査をして、登録を認めて頂きたいと思います。

以上

■ セミナーのご案内

□ INPIT 広島県知財総合支援窓口 知的財産ミニ勉強会

(Web)【特許】発明のとらえ方

◆開催日時：2022年9月16日(金)13:30~14:30
発明発掘から特許取得まで

◆開催方法：オンライン(Zoom ウェビナーによるライブ配信)

◆講師：INPIT広島県知財総合支援窓口(一般社団法人広島県発明協会)
知財活用アドバイザー 荒木 啓二
・開発過程から特許出願までの流れについて
・発明を捉えるシーンについて
・各シーンでの発明の捉え方について(ケーススタディを含む)

◆参加料：無料

※お申し込みはこちらから⇒ <https://forms.office.com/r/zuFP9zpKYs>

申込受付中



詳しくは同封のチラシをご参照ください。



□ 知的財産ミニ勉強会 J-PlatPat 検索入門

◆開催日時：2022年9月22日(木)14:00~16:00

特許・実用新案の制度/J-PlatPat を用いた特許調査の基本/特許、実用新案検索の実例

◆開催方法：対面・集合型

◆講師：INPIT広島県知財総合支援窓口(一般社団法人広島県発明協会)
知財活用アドバイザー 曾我部 秀雄

◆参加料：無料

※お申し込みはこちらから⇒ <https://forms.office.com/r/yYYYYXETr8v>



□ JIPA 2022年度 中国・四国・九州地区協議会 合同会合(広島&オンライン会合)

(ハイブリッド) 共感を得る提言に必要な共創視点と4つのプロセス

2021年度マネジメント第1委員会テーマ(2022年度6月度東西部会報告)に基づいて講演していただきます。

◆開催日時：2022年9月9日(金)13:30~16:45(会場受付12:30~、Zoom入室12:30~)

◆参加方法：ハイブリッド形式による講演及び意見交換

●Web：Zoom

●会場：中国電力株式会社 本社1号館2階大会議場
広島市中区小町4-33

◆講師：マネジメント第1委員会 副委員長 五嶋 高裕 氏(中国電力株式会社)

知財情報に基づく戦略的な提言活動が知財部門の新たな役割として広く認知されニーズが高まる一方で、提言内容が相手に受け入れられない等の課題も生じています。そこで「共感を得るための非知財知識」に着目し、「共創言語化」「共通言語化」など4つのプロセス軸にした実務体系について発表いただきます

◆参加条件：日本知的財産協会会員、中国・四国・九州地域の発明協会会員

◆会場参加の方は意見交換終了後、懇親会を開催いたします。

◆懇親会会費：4,500円/名(懇親会に出席されない方は、会費のお支払いは不要です。)

※完全オンライン開催となった場合、懇親会は中止とさせていただきます。

◆申込締切：2022年8月26日(金)

※日本知的財産協会会員は、日本知的財産協会にお申込みください。

※九州地区発明協会会員は(一社)福岡県発明協会にお申込みください。

※お申し込みはこちらから⇒ <https://www.hiroshima-hatsumei.jp/>



主催：(一社)知的財産協会中国・四国・九州地区協議会/連携 (一社)福岡県発明協会、(一社)広島県発明協会
協力：(一社)鳥取県発明協会、(一社)島根県発明協会、(一社)岡山県発明協会、(一社)山口県発明協会、(一社)香川県発明協会
(一社)愛媛県発明協会、(一社)徳島県発明協会、(一社)高知県発明協会、(一社)長崎県発明協会、(一社)大分県発明協会
(一社)宮崎県発明協会、(一社)鹿児島県発明協会、(一社)沖縄県発明協会、熊本県発明協会、佐賀県発明協会

□ 『リアルな最新事例で学ぶ！強い経営・次の一手』 知財マネジメントセミナー

- ◆開催日時：2022年7月28日(木)13:30~16:30
- ◆場所：TKP ガーデンシティ広島駅前大橋6階 ホール6A
- ◆定員：50名
- ◆講師：レッシュェンド特許総合事務所
弁理士 館 佳耶 氏
～デザイン・ブランド活用編～
 - ・持続的成長のための価値創造
 - ・アジャイル開発における知財マネジメント
 - ・ブランド化を下支えする知財戦略
- ◆対象者：中小企業経営者・経営幹部、金融機関や中小企業支援機関のアドバイザー、弁護士、弁理士、知的財産管理技能士、中小企業診断士、経営コンサルタント 等
- ◆参加料：無料
- ◆参加方法：下記専用ウェブサイトより、お申込みください。
<https://www.ipms-seminar.inpit.go.jp/>
※お申込みの締め切りは開催日の2日前(17時まで)となりますので、お気をつけください。



■広島県発明協会事務局からのお知らせ

□第2回公募 外国出願助成金（中小企業等外国出願支援事業）

外国出願費用の負担を軽減したい！という企業の方へ

海外市場での販路開拓や模倣被害への対策など、進出先において特許権や商標権等を取得することは重要です。

特許庁事業を活用し、(公財)ひろしま産業振興機構では外国出願に要する費用を助成します。

- ◆公募期間：2022年7月25日～8月29日
- ◆お問い合わせ：公益財団法人ひろしま産業振興機構

ものづくり革新統括センター(担当 清崎)
〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47
広島県情報プラザ3階
TEL:082-204-7718



※詳しくはこちらから⇒ <https://www.hiwave.or.jp/news/34309/>

□追加公募「日本出願を基礎としたスタートアップ設立に向けた国際的な権利化支援事業」

追加公募のご案内(特許庁事業)特許庁では、本年度の支援施策の一つとして、スタートアップへのライセンス等を通じ、自身の研究成果のグローバルな事業化を目指す大学等に対し、以下のとおり、外国出願にかかる費用の半額を助成いたします。

- ◆受付期間：2022年7月13日～8月24日
※7/25までに、事前エントリー(申請予定の意思表示)にご協力ください。
- ◆助成対象事業者：大学、公的研究機関、企業(中小企業は除く)等のうち、スタートアップへのライセンス等により、自身の研究成果のグローバルな事業化を目指している者
- ◆助成対象経費：
 - ・外国特許庁への出願手数料
 - ・国内外 代理人費用
 - ・翻訳費用
- ◆申請要件、申請方法等：http://www.jiii.or.jp/startup_hojo/index.html
- ◆お問い合わせ：一般社団法人発明推進協会 調査研究グループ サポートデスク
TEL：03-3502-5448 E-mail：su-hojo2@jiii.or.jp